（5）総合評価シート（様式）

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート（平成30年度）

施設名	吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館 青少年活動サポートプラザ	所管部室課名	地域教育部　青少年室
所在地	吹田市山田西4丁目2番43号	設置年月日	平成23年3月26日

1　施設の概要

(1)設置目的	青少年又は青少年団体が安心して学び、活動し、交流できる場を提供するとともに、その成長又は発展に応じた支援を行うことを目指す
(2)規模、開館日等	地上7階　地下2階建て鉄筋コンクリート造 敷地面積　2，348．32㎡ 建築面積　1，319．50㎡ 延床面積　7，585．48㎡ 休館日　12月29日から翌年1月3日 開館時間　月曜日から土曜日　午前10時から午後10時まで 日曜日及び祝日　午前10時から午後6時まで

2　指定管理者の概要

(1)指定管理者	一般財団法人大阪市青少年活動協会・東京海上日動ファシリティーズ株式会社共同事業体
(2)指定期間	平成29年4月1日　～　令和4年3月31日　（5年間）
(3)選定方法	公募（プロポーザル方式）
(4)指定管理者が行う業務内容	青少年活動サポートプラザの施設の使用許可及び制限に関する業務 施設の使用に関する業務 施設の使用料の徴収に関する業務 施設及び附属設備の維持管理に関する業務

(5)指定管理者の収支

		平成29年度		平成30年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
収入	委託料又は利用料金　（円）	58,977,000	58,945,000	58,977,000	58,945,000
収入	自主事業収入　（円）		25,535		23,600
収入	その他　（円）		246,374		127,842
支出	管理経費　（円）	58,977,000	59,216,909	58,977,000	59,096,442
支出	自主事業　（円）				
支出	その他　（円）				
収支差額　（円）		0	0	0	0

3　施設の利用状況

利用状況を示す指標		平成29年度		平成30年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	施設利用者数(人)		157,921		169,030
2	施設の利用件数(件)		13,044		12,924
3	施設の利用率（%）		74.0		73.3
4					
5					
6					
7					
8					

４　利用者ニーズの把握の状況

(1)把握方法	年2回の利用者懇談会の開催 利用者アンケートの実施（通年）
(2)把握結果	主な意見として ・幼児連れの団体が和室を利用した際にコンセントに子どもが指を突っ込んで怖い。 ・多目的ホールの倉庫扉が重たくて開閉時に足を挟むか怖い。 ・和室利用時に膝が悪い利用者がおり、座椅子があると便利。 ・音響卓の操作盤を勝手に触っている人がおり、出力が変わることがある。
(3)結果を受けての対応状況	・コンセントにいたずら防止用のキャップを設置しました。 ・クッション材をドアの下部に設置して挟みこみを防止しました。 ・4台座椅子を購入して、身障者や高齢者等でも使い勝手よくしました。 ・操作盤の扉に南京錠を付けて、無断で操作できないように対応しました。

５　管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	・各種法令を遵守するとともに、指定管理者が定める個人情報保護規定に基づき、個人情報管理者、情報システム管理者個人情報取扱者、情報システム監督者を配置し、運営を行っています。 ・月に一度、市との協議の場として定例会議を実施しています。 ・インターネット予約に慣れていない利用者については、窓口にて柔軟に対応しています。
(2)施設の効用の発揮	・緊急時の対応マニュアルが整備されています。 ・施設利用においてインターネットによる予約システムの導入により、利用者の利便性の向上を図っています。 ・利用者アンケートの実施や利用者懇談会を通じて利用者ニーズを把握し、施設運営に反映しています。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	・総括責任者としてマネージャーを配置するとともに、どの職員も他の業務が遂行できるようマルチスタッフ化しています。管理運営、開館時間中は、常時3人以上スタッフを配置し対応しています。故障等、緊急時の対応においてもバックアップ体制が構築されています。 ・防火管理者、職員衛生管理取得者を配置しています。又、救急講習会を全職員受講しています。 ・業務内容や接遇研修の実施、OJTを通じて、職員、スタッフの能力向上に努めています。
(4)施設の管理経費の縮減	・節電、節水に努めています。 ・可能な限り見積もり合わせを行うなど適切な支出が行われています。 ・吹田市エコオフィスプランの趣旨に則り、利用者の理解・協力を得ながら、可能な限りごみの削減、省エネに努めています。
(5)その他	・様々な自主事業を行うことにより、利用者の拡大や満足度の向上を図っています。

(6)総合評価	施設の利用者数は毎年増加しています。丁寧な窓口対応や、利用者懇談会で利用者の意見を聞くこと又、アンケートにより利用者ニーズの把握し、施設運営に反映することで、利用者の満足度は常に高く、定期的な施設利用につながっています。 今後も、市民により一層親しまれる施設を目指します。